

～院長コラム～

『体質改善と症状の改善』

漢方薬には2種類あります。
というか外来で、どう対応するか考えることがあります。
長患いの病気で来院された患者さんがいます。
療養期間が長く、多くの訴えがあります。
かかりつけ医で内服薬をたくさん飲んでいきます。
目の前の症状で、一番困っていることは何ですか？と
お聞きします。
これを少しでも軽くなればありがたいです、と言われます。
まずは、目の前の症状を何とかしようという作戦です。
もう1つの方法は、患者さんの訴えには耳をふさいで、
「この方はどんな体質の人だろう？」といった目線で見ます。
例えば、加齢に伴う変化が激しいとか、神経過敏だとか、
冷えが強いとか、イライラがMAXになっているとか、
微小循環障害（血の巡りが悪い）とか。
本人さんが持っている体質を確認します。
その体質を整える方法があります。
先人の教えは、「まず体質から」と言われます。
本治（ほんち）と言います。
症状を治すのを標治（ひょうち）と言います。

「こども健康ネットブログ」より



こども健康ネット
ブログ
QRコード



なかしまこども
クリニック
公式LINE



FUKUSUKE
チャンネル
YouTube

なかしまこどもクリニック



通信

2024年9月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード

